

[CDS-DS4000 ストレージ導入事例]

4K ビデオストリーム・ポストプロダクション SAN システム事例

要求されるシステム課題：

- 大量の映像メディアデータの編集、保存が可能な高性能ストレージ
- 4K、及びそれ以上の高フレームレート映像データを処理可能なハイパフォーマンスストレージソリューション

既存フィルムで扱われる非圧縮 4K 映像ストリームデータの増加により、業務で処理するデータ量は既存システムで処理可能な IO 性能とデータ容量が上回っていました。新しいストレージシステムに対する要求条件は高いパフォーマンス性能です。ポストプロダクションの最先端業務を処理するために、デジタルインターメディアイト (DI) は 4K ストリームを処理する必要があり、それに加えて 6K+、高フレームレート (60P) の映像データを処理するパフォーマンス性能が必要でした。

ソリューション：

CDS-DS4000 による高い IO 性能を發揮。

- 16Gb/s Fiber Channel オプション
- 11,000MB/s シーケンシャルリード、4K ストリーム 9 同時接続
- Tiger Server との互換性

DS ストレージ導入による効果：

CDS-DS4000 を導入することで、3 つの効果がありました。

- 業務プロジェクトの数を一度に増やすことが可能となった。
- 業務に要する時間を短縮することができ、その結果として、クライアントと従業員の効率性を改善することができた。
- 今まで実現不可能であった高フレームレート、高ダイナミックレンジのプロジェクトを処理することが可能となった。

システム構成図：

